

平成30年度 予算概要

名称・予算額(前年度当初比)・構成比
 ※万円未満四捨五入のため、合計等が合わない場合があります

平成30年度 一般会計予算 52億9,300万円

平成30年度 一般会計予算

町の予算を家庭に例えると....

町の一般会計の全体像を分かりやすくするため、1/1,000 (1千万円を1万円)で試算してみました。

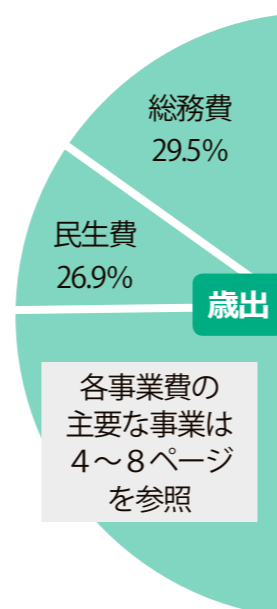
●収入	金額	構成比
給与(町税)	169万円	31.9%
親からの援助(地方交付税など)	234万円	44.1%
預貯金等の取り崩し(繰越金、繰入金)	19万円	3.6%
パート収入(財産収入など)	15万円	2.9%
金融機関からの借り入れ(町債)	92万円	17.5%
合計	529万円	100%

◆支出	金額	構成比
食費(人件費)	98万円	18.5%
光熱水費などの生活費(物件費、補助費)	147万円	27.8%
医療費など(扶助費)	66万円	12.6%
子どもたちへの仕送り(繰出金)	78万円	14.7%
車の修繕費(維持補修費)	2万円	0.3%
リフォーム費(投資的経費)	85万円	16.0%
貯金(積立金)	1万円	0.3%
ローン返済(公債費)	52万円	9.8%
合計	529万円	100%

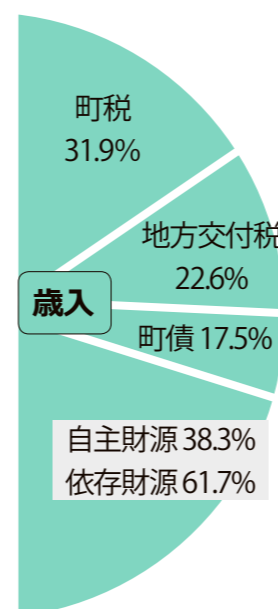
収入は、親からの援助などが大きく、支出では光熱費などの生活費(公共施設の整備や維持管理などに関するもの)が大きくなっています。

総務費	15億6,107万円(42.7%増)	29.5%
民生費	14億2,165万円(1.0%増)	26.9%
公債費	5億1,903万円(6.0%増)	9.8%
土木費	4億1,844万円(6.4%減)	7.9%
教育費	4億1,164万円(10.4%減)	7.8%
衛生費	3億6,280万円(8.6%減)	6.8%
消防費	2億9,888万円(0.6%減)	5.6%
農林水産業費	1億6,212万円(39.8%増)	3.1%
議会費	8,794万円(21.0%増)	1.7%
商工費	4,432万円(1.2%減)	0.8%
その他	512万円(16.8%減)	0.1%

※予備費、労働費、災害復旧費、諸支出金



各事業費の
 主要な事業は
 4～8ページ
 を参照



町税	16億8,704万円(3.5%減)	31.9%
地方交付税	11億9,500万円(3.3%増)	22.6%
町債	9億2,690万円(65.9%増)	17.5%
国庫支出金	4億2,353万円(15.0%増)	8.0%
県支出金	2億9,154万円(14.9%増)	5.5%
地方消費税交付金	2億1,800万円(7.9%増)	4.1%
繰入金	1億350万円(11.7%増)	2.0%
ゴルフ場利用税交付金	9,250万円(1.0%増)	1.7%
繰越金	8,500万円(30.8%増)	1.6%
地方譲与税	6,600万円(4.3%減)	1.2%
その他	2億400万円(11.5%減)	3.9%

※諸収入、分担金及び負担金、財産収入など

歳入 町税は、人口減少・高齢化などにより、前年度当初比で6億0,533万円(3.5%減)の16億8,704万円を見込みました。町債は、都市再構築戦略事業や北部地域活性化事業などの実施に伴い、前年度当初比で3億6,820万円(65.9%増)の9億2,690万円を計上しました。

歳出 総務費は、泉井交流体験エリアや上熊井農産物直売所などの整備、多世代活動交流センターの耐震補強及び改修工事の実施などにより、前年度当初比4億6,688万円(42.7%増)の15億6,107万円を計上しました。

農林水産業費は、組織再編による課の統合(詳細は10・11ページ参照)に伴う所属職員増加などにより、前年度当初比4億6,155万円(39.8%増)の1億6,212万円を計上しました。

歳入 町税は、人口減少・高齢化などにより、前年度当初比で6億0,533万円(3.5%減)の16億8,704万円を見込みました。町債は、都市再構築戦略事業や北部地域活性化事業などの実施に伴い、前年度当初比で3億6,820万円(65.9%増)の9億2,690万円を計上しました。

歳出 総務費は、泉井交流体験エリアや上熊井農産物直売所などの整備、多世代活動交流センターの耐震補強及び改修工事の実施などにより、前年度当初比4億6,688万円(42.7%増)の15億6,107万円を計上しました。

農林水産業費は、組織再編による課の統合(詳細は10・11ページ参照)に伴う所属職員増加などにより、前年度当初比4億6,155万円(39.8%増)の1億6,212万円を計上しました。

鳩山町議会3月定例会において、平成30年度一般会計当初予算や特別会計予算が可決されました。1年間の行政運営の基礎となる予算。今月号では、その概要をお伝えします。

■問合せ 役場政策財政課 ☎ 296-1212

特別会計・公営企業会計

特定の事業のために使うお金の会計

水道事業

町内全域を給水区域として、安心して安全な水道水を供給する事業です。水道事業は、水道料金などを計上する事業収益と、施設整備や維持管理経費などを計上する資本的収益の2つがあります。

〔収益的〕

収入	2億9,831万円 (前年度当初比 63万円減・0.2%減)
支出	2億8,013万円 (前年度当初比 1,050万円増・3.9%増)

〔資本的〕

収入	2,516万円 (前年度当初比 1,443万円増・134.4%増)
支出	7,244万円 (前年度当初比 8,164万円減・53.0%減)

農業集落排水事業

農業振興地域で、農業用水の水質保全及び農業集落の生活環境の改善を目指す事業です。現在、大橋、泉井、赤沼地区の一部で供用開始されています。歳入の約7割は一般会計からの繰入金で、歳出は施設管理や公債費などに支出されています。

歳入	3,826万円
歳出	(前年度当初比 183万円減・4.6%減)

浄化槽設置管理事業

公共下水道・農業集落排水の事業区域外で浄化槽の設置等を行い、公共用水域の水質汚濁防止に努める事業です。歳入の約4割を、町債や国・県から交付される補助金が占め、歳出は施設整備費や施設管理費などに支出されています。

歳入	3,060万円
歳出	(前年度当初比 663万円減・17.8%減)

今宿東土地区画整理事業

今宿・赤沼地内で幹線道路等の公共施設整備と良好な住宅地の整備を行う事業です。歳入の約6割を一般会計からの繰入金、約3割を町債が占め、歳出は換地処分等の業務を行う事業費や公債費などに支出されています。

歳入	1億3,012万円
歳出	(前年度当初比 6,829万円減・34.4%減)

後期高齢者医療事業

75歳(一定の障がいがある方は65歳)以上の方に医療給付を行う事業です。運営は県内全市町村が加入している埼玉県後期高齢者医療広域連合が行っています。歳入の約8割は保険料が占め、歳出のほとんどを広域連合に納付しています。

歳入	2億2,861万円
歳出	(前年度当初比 3,029万円増・15.3%増)

国民健康保険事業

国民健康保険に加入している人が病気やけがで診療を受けたとき、医療費の一部を負担します。歳入は保険料が約2割、県補助金が約7割を占めます。歳出の約7割を療養の給付や高額医療費、出産育児一時金などの保険給付が占めています。

歳入	20億445万円
歳出	(前年度当初比 3億5,756万円減・15.1%減)

介護保険事業

40歳以上の方が保険料を納め、介護や支援が必要となった時に、介護サービスや介護予防サービスなどを受ける制度です。歳入の約5割は保険料が占め、歳出の9割以上が介護サービス等の保険給付費として支出されます。

歳入	11億4,482万円
歳出	(前年度当初比 4,736万円増・4.3%増)

予算編成方針等に基づく主な事業

平成30年度 町の重点的事業

平成30年度予算編成方針では、限られた歳入の中で、重点的に取り組む事業を選定しました。

最重要事業として、「(仮称)鳩山新ごみ焼却施設整備と連携して実施する北部地域活性化事業」と「ニュータウン地域再生・創造事業」に引き続き全力で取り組むこととしました。また、第5次総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略などに位置づけられた事業のうち、補助事業かつ具体的成果が得られる事業を優先採択しました。

このページでは、これらの重点的事業について、平成30年度予算措置事業からその動向を見ていきます。(金額は万円未満四捨五入。★印は新規事業)

【総務費】

- ★多世代活動交流センター耐震補強及び改修事業経費(工事、工事管理業務) 3億7,209万円
- ★コミュニティ・マルシェ公的機能整備実証事業委託料 300万円
- ★空き家を活用した学生シェアハウス・モデル事業委託料 800万円
- ◇コミュニティ・マルシェ運営事業経費(指定管理者代行料) 389万円

【民生費】

- ◇支え合いまちづくり推進事業(ニュータウンふくしプラザ運営事業) 661万円
- ◇地域包括支援センター運営経費 39万円
- ◇のびのびプラザ管理業務委託料 228万円

関連イベント案内



起業支援、移住促進、多世代の集い場などを目指している「マルシェ」

健康&美容マルシェ

鳩山町コミュニティ・マルシェでは、定期的に多彩なイベントを開催しています。4月は、健康や美容をテーマにしたイベントを開催します。

- 日時 4月22日(日) 午前11時～午後4時
- 内容 カフェ出店、各種体験、ライブ演奏、体が喜ぶ良い野菜についてのトークショーなど
- 入場料 無料(販売物は有料)
- 場所・問合せ 鳩山町コミュニティ・マルシェ ☎ 272-7528 (祝日を除く。午前9時～5時)

ニュータウン地区では、平成29年度に「福祉健康・多世代活動複合施設」を整備しました。施設内にある「多世代活動交流センター」では、耐震補強を行い、あわせてエレベーターを設置するなどの改修工事を行います。

高齢者だけの世帯も増えているニュータウン地区では、地域の支え合いを広げる必要があります。「鳩山町コミュニティ」



高齡化率の著しく高いニュータウン地区では、平成29年度に「福祉健康・多世代活動複合施設」を整備しました。施設内にある「多世代活動交流センター」では、耐震補強を行い、あわせてエレベーターを設置するなどの改修工事を行います。

高齢者だけの世帯も増えているニュータウン地区では、地域の支え合いを広げる必要があります。「鳩山町コミュニティ」

ニュータウン地域再生・創造事業

「公的機能整備実証事業」を行います。また、ニュータウン地内の空き家を学生用シェアハウスとして活用するモデル事業を実施します。

「公的機能整備実証事業」を行います。また、ニュータウン地内の空き家を学生用シェアハウスとして活用するモデル事業を実施します。

公共交通

【総務費】

- ◇鳩山町地域公共交通会議負担金
 - ・町営路線バス運行経費分【再掲】 4,338万円
 - ・町内循環バス運行経費分 1,228万円
 - ・デマンドタクシー運行経費分 1,628万円

町営路線バスは、観光客とも共存する地域間交通ネットワークの形成に向け、利用者の動向調査、自治体間における調整、関係する交通事業者の合意の円滑化を図るため、「地域間幹線バス実証運行事業」を実施します。また、地域間連携により里山の自然や歴史文化に根差した資源を掘り起し、観光客の誘導に結び付けるため「滞在・回遊型観光育成事業」を実施します。

町内循環バスとデマンドタクシーを平成30年度も引き続き運行します。

【総務費】

- ★泉井交流体験エリア関連(実施設計業務委託、整備工事、文化財調査など) 9,487万円
- ★泉井集落センター整備関連(用地測量物件調査業務、用地買収費など) 2,566万円
- ★上熊井農産物直売所整備関連(造成工事、浄化槽設置工事、用地買収費など) 8,809万円
- ★上熊井集落センター整備関連(基本・実施設計、用地測量物件調査業務など) 1,836万円
- ◇鳩山町地域公共交通会議負担金(町営路線バス運行経費) 4,338万円
- ◇町道第1号線(泉井地内)整備事業経費(改良工事、電柱等移転補償費など) 1億3,812万円
- ◇町道第56号線ほか(泉井地内)整備事業経費 3,228万円
- ★町道第52号線ほか(熊井・高野倉地内)整備事業経費 2,443万円
- ◇町道第495号線(熊井地内)整備事業経費 814万円

健康づくり

【衛生費】

- ★健康マイレージ事業経費 43万円

「埼玉県コバトン健康マイレージ事業」へ参加し、健康無関心層や働く世代など、多くの世代の健康づくりを推進します。専用の歩数計またはスマートフォンアプリで、公共機関や協賛企業などに設置されるタブレット端末に歩数計等をかざすと歩数データが送信され、データの確認や、歩数に応じたポイントが獲得でき、ポイントに応じて抽選で賞品が当たる事業です。

◇AAA 高年者トレーニング教室指導員報酬費 36万円



「はとやま毎日1万歩運動ラストイベント(3月17日)」の様子

人口減少と少子高齢化、農地の遊休地化などが進む北部地域では、「(仮称)鳩山新ごみ焼却施設」の整備と一体的に活性化事業に取り組みする必要があります。

町では北部地域活性化基本条例を制定し、推進地区である泉井・上熊井両地区の皆さんとともに活性化取組方針を策定しました。その取組方針に位置付けた活性化事業の実現に向け、着実な歩みを進めています。



平成30年度は、農業振興を図り、交流や体験などの場となる「泉井交流体験エリア」の整備工事が始まります。また、「上熊井農産物直売所」を整備するための造成工事にも着手します。

交通網整備では、泉井・上熊井両地区内道路の改良に向けた測量設計や用地買収などを行います。また、将来越生駅東口までのルートとなる町営路線バス(上熊井・高坂駅)を、引き続き運行します。

北部地域活性化事業

子育て支援

【衛生費】

- ◇子育て世代包括支援センター母子保健型事業 316万円

妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み事に円滑に対応するため、保健師などが専門的な見地から相談支援などを実施し、切れ目のない支援体制を構築していきます。

【民生費】

- ◇つどいの広場運営事業費補助金 400万円

就学前の児童を持つ保護者が、地域で気軽に親子で参加できる子育て支援拠点施設「つどいの広場」において、育児不安の解消や保護者の社会参加を促進するための事業などを実施します。



平成30年度 町の**主要事業**(事業費別)

6～8ページでは、平成30年度の主要事業を事業費別体系でお知らせします。
(金額は万円未満四捨五入。★印は新規事業)

教育費 5億8,484万円

教育施設に関する経費、文化事業やスポーツ振興、生涯学習施設などに係る経費に充てる予算です。

学校・幼稚園管理



- ◇小・中学校少人数指導学習支援事業(賃金) 1,230万円
- ◇小学校学習支援事業(賃金) 486万円
- ◇小学校英語講師(賃金) 100万円

- ★スクールソーシャルワーカー(賃金) 81万円
子どもの家庭環境による問題などに対応するため、教員等を支援する福祉の専門家を配置します。
- ◇教育用パソコン借上料(3小学校分) 355万円
- ◇亀井小学校スクールバス運行経費 141万円
- ★今宿小学校避難用外階段・エレベーター改修工事 1,874万円

- ◇中学校ボランティア相談員報償 54万円
- ◇中学校教務・教育用パソコン借上料 527万円
- ◇中学校英会話指導業務委託料 392万円
- ◇中学校学力検査業務委託料 68万円
- ◇鳩山幼稚園預かり保育補助員(賃金) 66万円
- ◇幼稚園就園奨励費補助金 254万円

生涯教育・文化財保護・生涯スポーツなど

- ◇図書館図書・視聴覚資料費 338万円
- ★文化財保護資料整理用パソコン購入費 30万円
- ◇子ども大学はとやま実行委員会補助金 7万円
- ★焼き物づくり体験用手回しロク口購入費 55万円
- ◇レクリエーション施設利用補助金 18万円
- ◇鳩山町体育協会補助金 164万円
- ◇鳩山町スポーツ少年団本部補助金 74万円

土木費 4億6,152万円

道路や河川、橋りょう、公園などの整備や維持管理に充てる予算です。

道路・橋りょう・河川

- ★県道岩殿・岩井線改良工事に伴う用地取得業務委託料 600万円
- ★町道第4号線(須江地内)道路舗装修繕工事 600万円
- ◇町道管理業務委託料 1,350万円
- ◇町道維持補修業務委託料 394万円
- ◇町内全域町道舗装修繕工事 266万円
- ◇道路台帳整備業務委託料 150万円
- ◇交通安全対策工事 315万円
- ◇入西赤沼線橋りょう整備工事負担金 2,863万円
- ◇橋りょう定期点検業務委託料 300万円

- ◇町内橋りょう長寿命化修繕事業経費 3,164万円
- ◇準用河川堤防等除草業務委託料 262万円

公園・土地区画整理など

- ◇おしゃもじ山公園管理業務委託料 84万円
- ◇ニュータウン内公園・緑地管理業務委託料 2,184万円
- ◇親水公園植栽・芝生管理業務委託料 100万円
- ◇今宿地区外都市公園等清掃・植栽管理業務委託料 321万円
- ◇公園内LED灯交換工事 29万円
- ◇公園内施設修繕経費(材料費) 12万円
- ◇今宿東土地区画整理事業特別会計繰出金 8,321万円

衛生費 4億3,704万円

住民が健康で衛生的な生活環境を保持するための予算です。

健康・予防・母子保健など

- ◇健康診査委託料 1,285万円
- ◇定期予防接種委託料 2,177万円
- ◇妊婦健康診査委託料 392万円
- ★早期不妊検査費補助金 10万円
子どもを望む夫婦に対し、不妊に係る費用の負担軽減を図るため、早期不妊検査費の助成(1組の上限額

2万円)を行います。

環境衛生

- ★畜犬登録管理システム構築業務委託料 65万円
- ◇鳩川等水質検査委託料 109万円
- ◇太陽電池発電所設備保安管理業務委託料 34万円
- ◇浄化槽設置管理事業特別会計繰出金 383万円

民生費 14億4,263万円

住民に対して一定の水準の生活と安定した社会生活を保障するための予算です。

高齢者支援



- ★シニア輝き講演会業務委託料 54万円
- ★(仮称)いきいきシニア健康長寿まつり事業業務委託料 35万円
- ◇シルバー人材センター補助金 500万円

- ◇後期高齢者医療広域連合負担金 1億7,504万円
- ◇後期高齢者医療特別会計繰出金 3,454万円

社会福祉・社会福祉施設

- ◇社会福祉協議会補助金 3,415万円
- ◇総合福祉センター管理代行料 900万円

障がい者福祉

- ◇介護・特例介護等給付費負担金 2億148万円
障がい者の日常生活および社会生活を総合的に支援するため、ホームヘルプサービスや就労系サービスなどを実施します。
- ◇重度心身障害者医療費 3,718万円
- ◇在宅重度心身障害者手当 720万円
- ◇障がい者就労支援センター負担金 148万円

子育て支援

- ★子ども・子育て支援事業計画二一ズ調査業務委託料 113万円
「第2次鳩山町子ども・子育て支援事業計画(平成32年度～36年度)」策定に向け、乳幼児及び小学生の保護者を対象に二一ズ調査を実施します。
- ◇放課後児童健全育成事業業務委託料 4,183万円
- ◇特定教育・保育施設等事業費補助金 2,870万円
- ◇こども医療費 3,093万円
- ◇ひとり親家庭等医療費 203万円



- ◇保育児童委託料 2億13万円
- ◇児童手当支給事業 1億3,705万円
- ◇子ども・子育て支援給付負担金 633万円

その他

- ★福祉健康・多世代交流複合施設運営協議会委員報酬 8万円
- ◇国民健康保険特別会計繰出金 9,522万円
- ◇介護保険特別会計繰出金 1億5,912万円

総務費 11億1,721万円

町の全般的な事務経費のための予算です。

コミュニティ推進・防犯・交通など

- ◇今宿コミュニティセンター管理代行料 695万円
- ◇ふれあいセンター・梅沢集会所管理代行料 750万円
- ◇タウンセンター管理業務委託料 131万円
- ◇タウンセンター施設管理費負担金 1,080万円



- ◇納涼夏まつり補助金 300万円
- ◇防犯対策経費(防犯灯管理・補修等) 1,392万円
- ◇ノンステップバス導入促進事業補助金 45万円

地方創生

- ◇ふるさと納税寄附返礼品業務委託料 302万円
- ◇地域連携コンソーシアム支援事業費補助金 150万円

- ◇宇宙少年団活動支援費補助金 18万円
- ★公会計システム財務書類作成業務委託料 173万円
- ◇広報はとやま印刷製本費 316万円

課税・収税

- ◇固定資産評価資料作成業務委託料 999万円
- ◇コンビニ収納システム使用料 162万円

戸籍等管理

- ◇住民基本台帳ネットワーク運用等経費 128万円
- ◇戸籍総合システム運用等経費 439万円
- ◇個人番号カード等交付事業交付金 141万円

選挙

- ★県議会議員選挙費 210万円
- ★町議会議員選挙費 63万円

町の財政状況

このページでは、町の基金(預金)と町債(借金)の状況をお知らせします。

■主な基金(現金)の過去5年の推移(一般会計)

主な基金	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (見込み)	平成30年度 (見込み)
財政調整基金	1億5,100万円	2億9,350万円	2億6,252万円	2億483万円	1億3,424万円
ふるさとづくり基金(現金)	2,614万円	424万円	424万円	725万円	625万円
地域福祉基金	888万円	2,891万円	2,394万円	1,398万円	985万円
役場庁舎等改修基金	407万円	1,409万円	1,410万円	1,413万円	1,414万円
土地開発基金(現金)	277万円	310万円	310万円	311万円	311万円
北部地域活性化基金	1,150万円	7,150万円	4,260万円	3,074万円	1,158万円
合計	2億436万円	4億1,534万円	3億5,050万円	2億7,404万円	1億7,917万円

■町債および公債費の推移(一般会計)

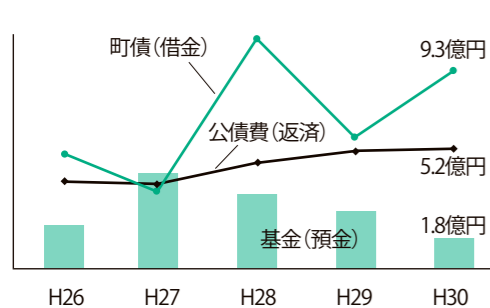
種別	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (見込み)	平成30年度 (見込み)
町債	5億5,460万円	3億5,040万円	11億3,520万円	5億5,870万円	9億2,690万円
うち臨時財政対策債	2億9,500万円	2億5,000万円	2億3,000万円	2億3,000万円	2億4,000万円
公債費	3億6,240万円	3億5,502万円	4億3,050万円	4億8,974万円	5億1,903万円

※臨時財政対策債は、後年度の償還財源が地方交付税の基準財政需要額に全額算入されることとなるため、実質的な地方交付税となっています。



平成30年度当初予算では、基金の取り崩しを極力抑えるよう努めましたが、町税の減少に加え、社会保障費等の増加に対応するための財源確保として、必要最低限の繰入金を計上しました。その結果、平成30年度の基金全体の残高は、平成29年度から1億463万円減少する見込みです。

主な基金総額(現金)・町債・公債費の過去5年の推移(一般会計)



人口減少・少子高齢化が急速に進む鳩山町では、時代の潮流を踏まえ、行政サービスの在り方を再構築するとともに、地域活性化により歳入を増やす努力をしなければなりません。さらに、(仮称)鳩山新ごみ焼却施設建設に伴う地元対策事業の一部を、町の予算において先行実施していることを加味した財政運営の展望も必要です。今後は、5年程度の中期的な視点により、町の総合計画や地方創生総合戦略、公共施設等総合管理計画などを踏まえて、財政健全化を実現するためのまちづくりと行政運営に取り組んでいきます。

基金は預金にあたり、平成30年度は、一般財源の不足分として、財政調整基金から約7000万円を繰り入れる結果となりました。その他、地域福祉や北部地域活性化に関する事業へ、それぞれの基金から繰り入れを行います。町債は、長期間使われる道路や公共施設の建設費など、複数の世代が負担すべきもので、多額の資金が必要ときに発行する借金です。その借金の返済にあたるのが歳出の公債費です。平成30年度も北部地域活性化事業等の実施などに伴い、約

基金残高、将来の負担を踏まえ 中長期的な視点でまちづくり

6億9000万円の町債(臨時財政対策債を除く)を発行する予定です。町では、今後も国や県からの補助事業を活用するなど、財源を補う町債の発行額を抑えるよう努力していきます。活力ある財政構造への転換と財政基盤の強化へ

農林水産業費 1億2,066万円

農業や林業などの振興を進めるための予算です。

- ★上熊井農産物直売所運営検討会委員報償 8万円
- ★新規就農者等支援委員報償 8万円



◇減農薬栽培等奨励事業補助金 151万円

減農薬、減化学肥料による栽培を推進します。

◇多面的機能支援事業 541万円

良好な農村環境の保全や農業施設の適正な維持管理を目的とした地域の共同活動を支援します。

- ★ふれあい農園休憩室エアコン交換工事 11万円
- ◇農業集落排水事業特別会計繰出金 2,792万円

商工費 4,487万円

商工業や観光の振興など進めるための予算です。

- ◇小規模企業経営資金利子補給金補助金 196万円
- 町内小規模企業者の経営合理化などを促進するため、融資を受けた際の利子等の一部を補助します。
- ◇企業誘致奨励金 3,000万円
- (奥田地内に誘致した物流センターへ交付)
- ◇住宅リフォーム資金助成事業補助金 100万円
- ◇商工会補助金(つつじ祭含む) 450万円
- ◇はとやま祭実行委員会補助金 280万円

一部事務組合への負担金

町は、次の一部事務組合に加入し、その事務に必要な経費等を負担金として支出しています。

組合名	主な業務内容	当初予算額 ()内は前年度当初比
毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合 (土木費)	公共下水道の設置・管理などの事務	1億4,164万円 (35万円増)
西入間広域消防 組合(消防費)	消防や防火、救命活動などの事務	2億8,369万円 (188万円減)
広域静苑組合 (衛生費)	火葬場の設置や維持管理	1,710万円 (1,036万円増)
坂戸地区衛生組合 (衛生費)	し尿の収集や運搬、処理	2,510万円 (138万円増)
埼玉西部環境保全 組合(衛生費)	ごみ・資源の収集や運搬、処理	1億9,994万円 (70万円減)

公債費 4億2,831万円

過去に借り入れた地方債やその利子を返済するための予算です。

- ◇地方債元金償還金 4億7,770万円
- ◇地方債利子 3,947万円

消防費 3億1,174万円

消防や火災予防のほか、災害が生じた場合の被害を軽減するために行う活動に充てる予算です。

- ★J-ALERT(全国瞬時警報システム)機器購入費 532万円
- 新型受信機による情報伝達体制に対応するため、新機器への更新を行います。
- ◇防災行政無線設備保守点検委託料 552万円
- ◇避難行動要支援者システム運用経費 36万円
- ◇自動体外式除細動器(AED)借上料 86万円
- ◇防災情報メール配信サービス使用料 84万円

議会費 8,794万円

町議会の運営費や議員報酬などに充てる予算です。

- ◇議会だより印刷製本費 102万円
- ◇会議録作成委託料 348万円
- ◇議会音声配信事業経費 26万円
- ◇会議録検索システム使用料 52万円

町議会議員からの要望への対応

平成30年度予算編成に向けては、鳩山町議会議員7人から、延べ56項目の意見・要望がありました。そのうち、以下の9項目について、平成30年度予算に関連予算を計上しました。

- ◆旧松栄小学校へのエレベーター設置
※多世代活動交流センター耐震補強及び改修工事の一部で実施
- ◆街路樹・公園樹木の計画的管理
- ◆町道52号線ほか(熊井・高野倉地区)の拡幅改修
- ◆基金活用による介護保険料の引き下げ
- ◆商工会活動への補助金増額
- ◆今宿小学校の非常階段の改修
- ◆学童保育おしゃもじ山クラブの屋根修繕
- ◆農村公園の大規模改修
- ◆鳩山中学校グラウンド内の大木処理